

令和2年度商店街活性化セミナー ～商店街エリアイノベーション創出事業～

子育て世代のスマートフォンビジネス創出 WORKSHOP から

人口減少社会の中で商店街活性化策を立案し実施していくためセミナーを開催します。
本セミナーでは、今年度弘前市で実施した商店街エリアイノベーション創出事業における、スマートフォン立ち上げまでのワークショップ内容等について株式会社まちなかキャンパス辻正太氏にご紹介いただくとともに、ちょっと田舎で小さく楽しい自立のかたちを提案する choinaca を結成し、当該事業におけるゲストとしてご講演いただいた矢口真紀氏に弘前市での取組を振り返っていただき、商店街の活性化へのヒントをいただきます。

日時

令和3年 **2月26日(金)** 10:30～12:00

開催方法

zoom によるオンライン配信 (事前申込制)

※申し込みされた方には、後日参加 URL をお送りいたします。

なお、オンライン受講が難しい場合には最寄りの商工団体等で対応できる場合がありますので、事前にご相談ください。

参加料

無料

プログラム

◆10:30～	「パパ・ママの小商い創出を軸にした商店街活性化チャレンジ」 講師：株式会社まちなかキャンパス 代表取締役 辻 正太氏
◆11:30～	「3 ビズの取組の紹介」 choinaca 合同会社 代表 矢口 真紀氏

講師紹介：辻 正太氏 株式会社まちなかキャンパス/代表取締役

1982年 奈良県吉野町生まれ。1児の父。東京大学教育学部卒業。専攻は身体教育学。元体育教師(11年間)。学校の中だけで育て切ることの限界を感じ、33歳で学校を飛び出す。
2016年弘前に移住。「世代や地域を超えて、多様な人々が学びあい、未来を切り拓く」をコンセプトに、2017年カラーニングスペース HLS 弘前を設立。
2020年10月、子供を真ん中に置いた働き方、暮らし方を体現する場として、おやこカラーニングスペース cotto を開設。



講師紹介：矢口 真紀氏 choinaca 合同会社 代表

広告代理店で国内外のイベントプロデュースに携わり、独立。『月3万円ビジネス』提唱者の藤村靖之氏に師事し、地元杉戸町にUターン。ちょっと田舎で小さく楽しい自立のかたちを提案する choinaca を結成。『わたしたちの月3万円ビジネス』講座を通し、これまで175名の女子のしごとづくりをサポート。自分と地域を幸せにする働き方を全国に広げる『わたしごと JAPAN』、シャッター商店街の仕事づくり拠点『ひとつ屋根の下』など、仕事づくりを起点にまちを元気にするアクションを展開中。



お申込み・お問い合わせ

【お申込み】 参加申込書に必要事項(氏名、所属、連絡先)を記入の上、E-mail 又は FAX で青森県 商工政策課あて送信してください(申込期限:2/19(金)17:00)

【お問い合わせ】 青森県商工労働部商工政策課団体・商業支援グループ 葛西

TEL 017-734-9369 FAX 017-734-8106 E-mail shoko@pref.aomori.lg.jp

令和2年度商店街活性化セミナー（R3.2.26開催）参加申込書

1. 参加者 ※個人でお申込の方は、所属欄には屋号等をお書きください。ない場合は、個人と記入してください。

	所属	氏名
参加者1		
参加者2		
参加者3		

2. 連絡先 ※個人でお申込の方は、③担当者氏名欄は記入不要です。個人情報については、本セミナー以外の目的では利用いたしません。お申込に対する受付完了の返信は特段いたしませんのでご了承ください。

① 電話	
② E-mail	
③ 担当者氏名	

3. 質問事項 ※セミナー当日、講師の方々に質問等がありましたら、事前に御記入ください。

--

申込書送信先（申込締め切り 2/19（金）17:00）

青森県 商工労働部 商工政策課 団体・商業支援グループ 葛西 行き

E-mail shoko@pref.aomori.lg.jp FAX 017-734-8106

【商店街エリアイノベーション創出事業とは】

県では、2025年の超高齢化時代を見据え、県民の誰もが、地域で生まれ、地域で育ち、地域を助け、地域で安心して老後を迎えることができる「青森県型地域共生社会」の実現に向けて取り組んでいます。

人口減少や少子高齢化の進行、大型店の郊外への進出等に伴う地元商店の減少などにより、商店街が衰退する中で、やる気のある若手経営者の商店街出店やUIターン等によるデザイナー、ITクリエイター、クラフト作家等（以下「クリエイティブ人財」という。）の「まちなか回帰」も見られつつあり、若手とデザイン施行による新たな商店街・まちづくりを推進することにより、商店街の活性化と若者のまちなか回帰、定住につなげていく必要があります。

このため、クリエイティブ人財が有するネットワークやアイデアを活用し、地域の具体的なテーマを設定し、地元クリエイティブ人財と商店街・市町村が協働して実施するワークショップ等を開催することとし、今年度は弘前市において実施しました。